



福知山市

商工会だより

第53号発行 平成30年3月9日発行

発行所：福知山市商工会 本所 56-5151

三和支所 58-3667

夜久野支所 37-0001



確定申告はお済みですか？

平成29年分確定申告の期限は下記の通りとなっております。申告忘れのないよう、今一度ご確認をお願い致します。

	申告納期限
所得税及び復興特別所得税・贈与税	3月15日(木)
個人事業者の消費税及び地方消費税	4月2日(月)

平成29年分確定申告分の振替日は次の通りです。預貯金残高のご確認をお願いします。

所得税及び復興特別所得税
平成30年4月20日(金)

消費税及び地方消費税
平成30年4月25日(水)



全国保険協会（協会健保） 平成30年度健康保険料率及び介護保険料率の改定

1) 料率の改定（京都府）

9.99% → 10.02% に増えます

2) 改訂料率の適用

平成30年3月分（4月納付分）からの適用となります。

※任意継続被保険者及び日雇特例被保険者の方は、4月分（4月納付分）から変更となります。

平成30年度 雇用保険料率

※ 平成30年度の雇用保険料率は、平成29年度から変更がありません

※ 労働者負担・事業主負担ともに引き続き、3/1,000です。（農林水産・清酒製造の事業及び建設の事業は、4/1,000です。）

※ 雇用保険二事業の保険料率（事業主のみ負担）も、引き続き 3/1,000です。（建設の事業は、4/1,000です。）

きょうと農商工連携応援ファンド支援事業助成金のお知らせ

この事業は、府内の農林水産業者と中小企業者が密接に連携し、それぞれの強みを活かして創業や経営の改善・向上を図る取組に対して助成金を交付し新たな京都ブランドの創造や地域経済の活性化を図ろうとするものです。

助成金の概要

●対象事業者

府内の農林漁業者と中小企業者の連携体

●対象事業

農林漁業者と中小企業者が連携し、それぞれの強みを活かして創業や経営の改善・向上を図る取組（新商品・新サービスの開発・販売等）

●助成率

事業に直接必要な経費の2/3以内

●助成額

1申請事業あたり300万円以内

●事業期間

原則 平成31年2月28日(木)まで

*詳しくは商工会本所・各支所までお問合せください。

平成30年度

きょうと農商工連携応援ファンド支援事業助成金

～農林漁業に関する「京の食ビジネス」創造へのチャレンジを支援します～

農林漁業者 連携 中小企業者

新商品等

農林漁業者と中小企業者が連携して行う新商品・新サービスの創造を支援します。

平成30年3月1日(水)～4月25日(水)

公益財団法人京都産業21

ものづくり・商業・サービス新展開支援補助金

事業目的

●国際的な経済社会情勢の変化に対応し、足腰の強い経済を構築するため、生産性向上に資する革新的サービス開発・試作品開発・生産プロセスの改善を行うための中小企業・小規模事業者の設備投資等の一部を支援します。

対象要件

●認定支援機関の全面バックアップを得た事業を行う中小企業・小規模事業者であり、下記の要件のいずれかに取り組むものであること。

- 1) 「中小サービス事業者の生産性向上のためのガイドライン」で示された方法で行う革新的なサービスの創出・サービス提供プロセスの改善であり、3～5年で、「付加価値額」年率3%及び「経常利益」年率1%の向上を達成できる計画であること
- 2) 「中小ものづくり高度化法」に基づく特定ものづくり基盤技術を活用した革新的な試作品開発・生産プロセスの改善を行い、3～5年で、「付加価値額」年率3%及び「経常利益」年率1%の向上を達成できる計画であること。

事業の詳細

1) 企業間データ活用型

複数の中小企業・小規模事業者が、事業者間でデータ・情報を共有し、連携体全体として新たな付加価値の創造や生産性の向上を図るプロジェクトを支援。

【補助上限額：1,000万円/者(※)、補助率：2/3】

※連携体は10者まで。さらに200万円×連携体参加数を上限額に連携体内で配分可能

2) 一般型

中小企業・小規模事業者が行う革新的なサービス開発・試作品開発・生産プロセスの改善に必要な設備投資等を支援。

【補助上限額：1,000万円、補助率：1/2(※)】

※生産性向上特別措置法(案)(平成30年通常国会提出)に基づく先端設備等導入計画の認定又は経営革新計画の承認を取得して一定の要件を満たす者は、補助率2/3

3) 小規模型

小規模な額で中小企業・小規模事業者が行う革新的なサービス開発・試作品開発・生産プロセスの改善を支援。(設備投資を伴わない試作開発等も支援)

【補助上限額：1500万円、補助率：小規模事業者 2/3、その他 1/2】

1)～3) 小規模型

生産性向上に資する専門家を活用する場合、補助上限額30万円アップ

*詳しくは商工会本所・各支所までお問合せください。

福知山市商工会設立10周年記念式典を開催しました

1月15日(月)、サンプラザ万助で、旧三和、夜久野、大江の3町商工会の合併に伴い誕生した福知山市商工会の設立10周年記念式典を開催しました。

式典は、福知山淑徳高等学校和太鼓部の迫力ある演奏で始まり、次いで、衣川商工会長より、「売り上げ低迷、後継者難、IoT対応など小規模事業者を取り巻く経営課題に立ち向かうため、伴走型支援の徹底と地域経済活性化へ一丸となって取り組みたい」との式辞がありました。

来賓の大橋一夫市長からは、「商工業の発展、まちづくりに大きな貢献をしていただいております。日々の経営支援、イベントの継続的な参画にも感謝したい」と祝辞をいただきました。

基調講演では、立石裕明氏(株式会社アテーナソリューション)に、「これからの商工会に期待されるもの!」というテーマで講演していただきました。その後、懇親会を開催し盛会のうちに終了しました。



福知山市商工会企業業況調査結果

(平成30年1月調査/調査対象事業所数 88 事業所)

■景況感

	今回調査数	現状		先行3ヶ月		先行1年		
		今回	前回	今回	前回	今回	前回	
全体	88	37.5	30.2	35.2	34.3	34.1	32.7	
地域別	三和	21	32.1	22.8	28.6	31.5	32.1	30.4
	夜久野	30	30.0	28.6	28.3	31.3	25.8	25.9
	大江	36	47.9	36.5	45.8	38.5	43.1	38.5
業種別	製造業	22	46.6	46.3	40.9	50.0	42.0	43.8
	建設業	24	39.6	27.1	34.4	28.1	31.3	31.3
	卸小売業	18	31.9	19.0	31.9	25.0	29.2	22.6
	サービス業	24	31.3	29.8	33.3	35.6	33.3	33.7



◆景況感

景況感DIは37.5と前回調査よりも7.3ポイントの回復となった。地域別では、前回大きく悪化した三和町地域が前々回の値まで回復し、大江町地域も前回に比べて11.4ポイントの回復となった。特に大江町地域の業況回復が目立つ。業種別では、建設業と卸小売業が10ポイント以上の回復となっているが、製造業とサービス業は微増に留まった。

先行調査でも、大江町地域の回復傾向が目立つ。しかしながら、全体的には先行3ヶ月が35.2、先行1年が34.1と、前回に比べて僅かながらの回復に留まっており、先行きに対しては慎重な姿勢を継続している様子が見えらる。

◆経営上の問題点

製造業：①従業員の確保難 ②設備の不足、老朽化 ③人件費の増加
 建設業：①従業員の確保難 ②需要の停滞 ③競争の激化
 卸小売業：①需要の停滞 ②競争の激化 ③消費者ニーズの変化への対応
 サービス業：①仕入価格の上昇 ②需要の停滞 ③消費者ニーズの変化への対応

この調査は、福知山市商工会会員事業所を対象として、景気判断や経営動向等明らかにし、売上向上を目指した事業計画の策定、販路開拓や商品開発、事業承継、経営改善等経営力向上を推進する基礎資料として活用することを目的に実施しています。

次回は平成30年1月～3月の状況について、4月に調査する予定です。商工会の支援員が調査にお伺いしますので、調査対象の事業所様には引き続きご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

2018年新春経済講演会を開催しました

平成30年1月25日(木)、講師に元・鳥取県知事片山善博氏をお迎えし、市民交流プラザふくちやまにおいて、2018年新春経済講演会を開催しました。

約90名の聴講者があり、市内はもとより、兵庫県丹波市、豊岡市からもご来場いただき、「国の政策と地方の視点～地域の自立と再生に向けて～」をテーマに90分を超えて熱弁をふるっていただきました。

現在国の重要施策になっている「地方創生」について、「発想は間違っていないが、うまくいっていないという印象は免れない」「うまくいっていない現状を総括し、新たな気持ちで新しい方向性を打ち出さねば地方の人口減少に歯止めはかからない」と指摘されました。

「地方創生」の問題点として、「地方を知らない官僚が中心となって政策を取り仕切っていることにある」と指摘され、政策の決定、実行が「東京モードでピントがずれてしまった」と述べられました。

地方からの若者の流出、人口減少が続く現状の中で、「地域のことは地域の人たちが考え、日々小さい事でも知恵を出し合い、地域に貢献することが大切」と述べられました。



支援事例発表

1月18日(火)、メルパルク京都において中小企業応援隊表彰式が開催されました。

優秀支援員として、当会の月見圭晴支援員が表彰されました。



「超実践型販路開拓塾」を開催しています

福知山市商工会ブランディングプロジェクト「売れる商品づくり！」

12月7日から3月13日までの全5回で、「明日から使える実践的な販路開拓・商品づくりのノウハウを学べる販路開拓塾」を開催し、12業者が参加されています。

講座では、グループワークで各事業所商品の販路開拓を消費者目線で考える過程を通し、新規顧客開拓に向けてより効果のある行動を学び、実践していただくことを目的としています。

現在、第4回目まで実施し、他社の成功事例と失敗例を通して失敗に陥らない為の方策、ターゲット・商品特性・利用シーンについて言葉で説明すること、強み・弱み・優位性等の7つの項目を表す画像を用意すること、アプリを使った効果的な画像や動画の作成手法について学ばれています。

講師には、地域資源活用メニューが日本テレビ系「秘密の県民SHOW」で取り上げられるなどの支援実績が豊富な、三科公孝氏【(株)ノウハウバンク】にお願いし、各事業所では、販路開拓塾と各事業所での個別指導を受けることができます。



「現場カイゼン道場」成果発表会を開催しました

昨年に引き続き現場カイゼン道場を実施し、会員3事業様(建設業1社・製造業2社)が現場カイゼンに取り組まれました。

3回にわたる専門家の個別支援により、整理・整頓・清掃を中心に現場の改善に取り組み、効率的な作業環境と組織体制に大きな効果がありました。

1月19日の成果発表会には、代表者や従業員の方による現場改善の成果をプレゼンしていただきました。

参加前と比べて一歩も二歩も前進していただけたようです。



「経営塾」を開催し、事業承継等について学びました

2月7日(水)、14日(水)、21日(水)の3日間、午後7時から9時まで、事業承継をテーマに経営塾を開催しました。講師は、京都府事業引継ぎセンター統括責任者で中小企業診断士の成岡秀夫先生。事業承継の流れとポイント、事業価値の算定の仕方など事例を交えわかりやすくご講演いただきました。平成30年度に事業承継税制が改正されることもあり、皆さん熱心に受講していただきました。

また、2月26日(月)には、個別相談会を開催し、それぞれの会社の課題に沿ったアドバイスを受けました。

福知山市商工会サービス業部会主催 健康セミナーを開催します

～病気を予防し元気に働けるよう生活習慣やコンディションを整える～

福知山市商工会会員事業所皆様方の親睦を図るため、下記の要領で「健康セミナー」を開催いたします。健康に過ごすための話を聞き体を動かす習慣をつけましょう！皆様方のご参加をお待ちしています。

◆開催日時：平成30年3月20日(火)午後7時～午後8時30分

◆開催場所：市民交流プラザふくちやま ギャラリー【3F】

【福知山駅北口/駐車場は建物裏側(ホムセンターコナ側)90分無料】

◆講師：福知山市中央保健福祉センター 保健師様

◆募集人数：30名

◆参加費：無料

◆内容：講和及び健康体操

◆持ち物：水分、汗拭き用タオル、筆記用具

◆その他：動きやすい服装でお越しください

◆お申込み：3月15日(木)までに、商工会にお申し込みください。

(定員になり次第締め切りますので、お早目にお申し込みください)

